

2023
10/15 [日]〈参加無料〉
10時開場

「ここに居ていい」と 思えること

仙台市内に住む若年女性を対象とした調査(*)では、
半数以上が生きづらさを感じていることが明らかになりました。

困難に気づく目を増やし、
誰もが「居場所がある」と思えるまちをつくるためには——。
トークセッションや支援団体の取り組みを通して考える1日です。

※「仙台市 女性の暮らしと困難に関する実態調査」

会場

仙台市男女共同参画推進センター エル・パーク仙台

仙台市青葉区一番町4-11-1 141ビル(仙台三越定禅寺通り館)6階

※10時前に来館する際は一番町側入口よりお入りください。

プログラム

会場A

ギャラリーホール

報告・トークセッション

10:15～12:30

令和4年度に実施した「仙台市 女性・若者活躍推進会議」と「仙台市
女性の暮らしと困難に関する実態調査」から見えてきた課題を共有し、
これからの支援について探ります。

要申込
先着順定員
150名

スピーカー

コーディネーター



大崎 麻子 氏

特定非営利活動法人
Gender Action Platform 理事、
関西学院大学 総合政策学部 客員教授



仙台市長 郡 和子



足立 裕子 氏

河北新報社 編集局 生活文化部長

会場B

スタジオホール

支援団体 活動紹介ブース

10:00～16:00

仙台市や宮城県内で若年女性の支援に携わる団体が活動をPR。団体の
方と情報交換もできます。参加団体は裏面をご覧ください。

申込
不要

アフタートーク | 13:30～14:30

要申込
先着順定員
20名

フランスの女性支援策に詳しい水野紀子せんたい男女共同参画財団
理事長の話題提供をもとに、トークセッションの感想などを語り合
いましょう。

リレースピーチ | 14:40～

申込
不要

支援団体や参加者の皆さんが若年女性の困難や支援に対する思いを
語り、聴き合う場です。

2023
10/15 [日]
〈参加無料〉
10時開場



若年女性の生きづらさから考えるSDGs「ジェンダー平等」

「ここに居ていい」と思えること

報告・トークセッション 登壇者プロフィール



Asako Osaki

大崎 麻子氏

特定非営利活動法人 Gender Action Platform 理事、
関西学院大学 総合政策学部 客員教授

米国コロンビア大学国際公共政策大学院修了。国連開発計画（UNDP）にてジェンダー平等と女性のエンパワーメントの推進を担当し、世界各地で、雇用・起業、政治参加の促進、紛争・災害復興等を手掛けた。現在は、グローバルとローカル、公共政策と民間企業を繋ぐ専門家として、国際機関、政府・自治体、NPO、企業等で幅広く活動。内閣府男女共同参画会議専門調査会委員、外務省国際女性会議 WAW! アドバイザー、兵庫県豊岡市ジェンダーアドバイザー等を務める。「仙台市女性の暮らしと困難に関する実態調査」では、監修・助言を行う。



Yuko Adachi

足立 裕子氏

河北新報社 編集局 生活文化部長

1987年入社。編集局報道部や青森総局、岩沼支局、生活文化部などを経て、2022年4月から現職。子育て支援や若者の性、ドメスティックバイオレンス、地域包括ケアなどの取材を担当。くらし面やジェンダーを巡る話題を幅広く取り上げる「共生のページ」のデスクを務めた。

支援団体 活動紹介ブース

仙台市や宮城県内で若年女性の支援に携わる団体が活動を PR。団体の方と情報交換もできます。

〈参加団体（50音順）〉

NPO 法人キミノナリ／子ども虐待防止ネットワーク・みやぎ／（一社）社会的包摂サポートセンター／女性のためのとまり木・リカバリートレーニングセンター「しおり」／認定NPO法人 Switch／仙台市ひきこもり地域支援センター ほわっと・わたげ／Sendai_RIGHTS／NPO 法人チャイルドラインみやぎ／NPO 法人ハーティ仙台／認定NPO 法人冒険あそび場 - せんだい・みやぎネットワーク／NPO 法人ほっぷすてっぷ／（一社）マザー・ウイング／ルピナスの会 ※参加団体は変更になる場合があります

「仙台市 女性の暮らしと困難に関する実態調査」より

なんとなく、生きづらさを感じる

「そう思う」
「どちらかといえばそう思う」の合計。

51.4%

家庭での傷つき体験について
助けを求めたり、話したりしなかった

子ども時代を過ごした家庭で、親・家族からの虐待または性暴力、両親間の DV の目撃のいずれかを体験したことがある人の相談行動。

57.6%



仙台市女性の暮らしと困難に関する実態調査

仙台市と（公財）せんだい男女共同参画財団では、仙台市内の若年女性が抱える問題やニーズを明らかにし、支援施策の方向性を探るため、18歳から39歳までの女性 5,000人を対象に「仙台市女性の暮らしと気持ちのアンケート」を実施。あわせて若年女性の支援者、困難を抱える若年女性当事者へのヒアリングを行った（令和4年度）。

報告書はこちら

<https://www.sendai-l.jp/shiraberu/chousa/>



〈託児について〉

報告・トークセッションとアフタートークは託児が利用できます。その他はお子さんとご一緒にどうぞ。

- 対象：6ヶ月以上小学1年生まで（先着順・10月5日（木）までに要申込）
- 託児利用料：子ども1人300円
- しょうがいのあるお子さんや小学2年生以上のきょうだいがいる場合はご相談ください。

申込方法
問合せ

9月6日（水）9時より申込受付開始
ホームページまたは電話・FAXでお申し込みください。

エル・パーク仙台 管理事業課 事業係

Tel.022-268-8301 Fax.022-268-8316 <https://www.sendai-l.jp/>



イベント
ページは
こちら

